

パウダーテック株式会社

福利厚生棟 / 千葉県柏市

当社は1956年に柏市の企業誘致第1号として、半世紀以上にわたり柏市とともに成長してきました。おかげさまで当社の主力製品である、複合機やプリンターなどの現像剤として使用する電子写真用キャリアは、世界シェア70%の製品となりました。当社の経営理念のひとつに「技術を以て社会の繁栄に貢献する」があり、中期経営計画ではESG経営の推進を進めております。2017年に経済産業省より地域未来牽引企業に選定され、地域との共存共栄はもちろん、災害時にも地域の皆様にお役に立てるよう取り組んでおります。



外観

補助事業の概要

- 導入設備: 停電対応型GHP 56kW×1台
- 共同申請者: みずほリース株式会社
- 導入方式: リース
- 補助金額: 3,300千円(補助率1/2)
- 災害時の設備用途: [発電] 3F食堂(コンセント利用、照明)
[空調] 3F食堂

対象施設	避難所面積	供給方式
避難所	170㎡	中圧

事業者様の声

補助金を用いた設備導入の経緯と効果

パウダーテック株式会社 経営管理部 次長 小池 正喜 様

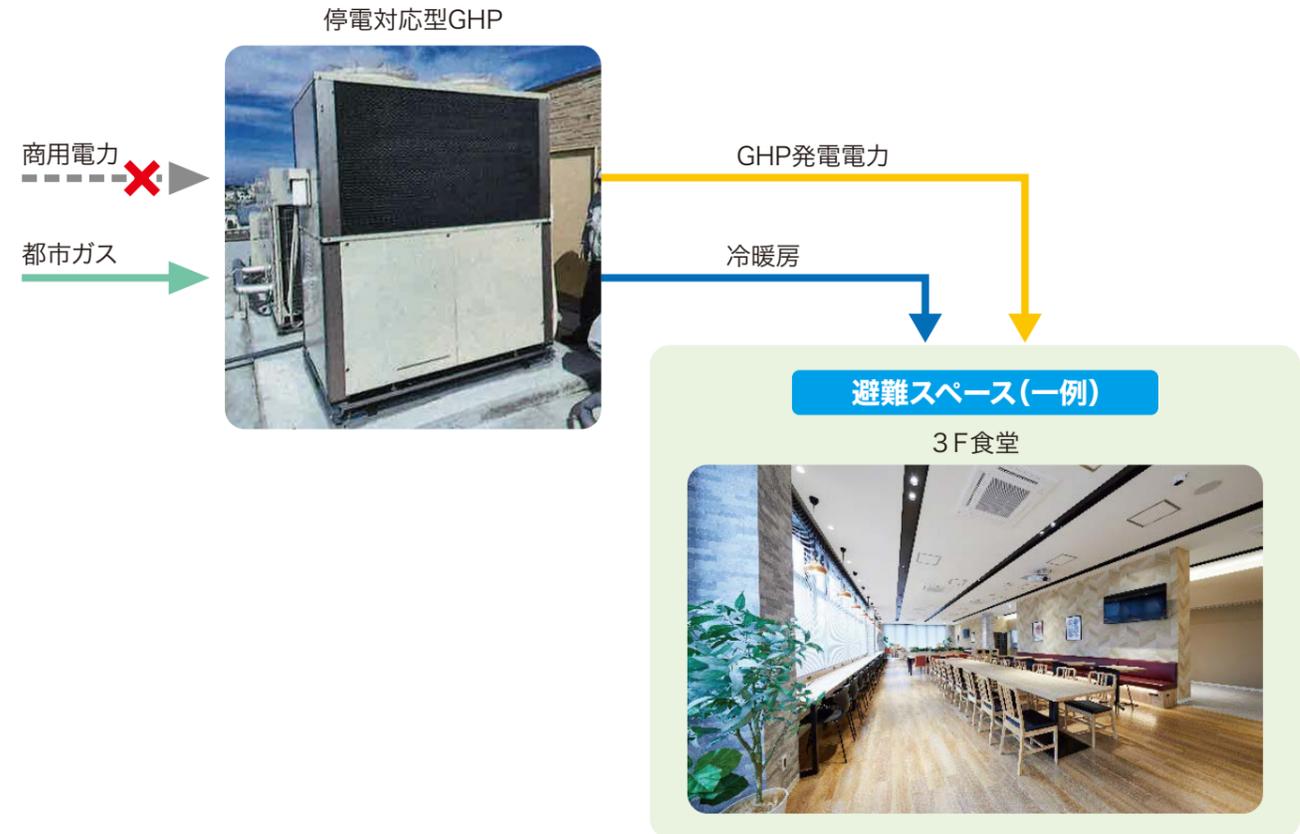
当社の旧福利厚生棟は木造で築60年が経過し、東日本大震災により屋根の一部が傾くなどのダメージを受けた際も補強して使用を続けていました。その後、従業員の安心や安全といった職場環境整備に着手し、福利厚生棟建替え検討時には、近年の自然災害増加に対しての何らかの対応や、災害時に地域の皆様のお役にたてることも含め検討していた時に、都市ガス会社様より、災害時に停電しても空調の自立運転可能、かつ、容量は小さいが発電できるGHPの提案をいただきました。当社には中圧ガス管という災害に強いとされるインフラが整備されているため、補助金も活用できるという魅力的な提案でした。

この設備の導入により、停電時も一部空調やコンセントが使える施設になり、避難所として地域の皆様のお役に立てると考え、柏市に打診し協定に至りました。

オール電化にすればインフラ投資を圧縮することもできますが、1つの熱源への依存は災害時はリスクになります。GHPは、EHPよりも初期費用がかかりますが、今回の補助金を活用することで投資コストをEHP並みにすることができ、停電時に稼働できるメリットも享受できました。

災害時にも貢献する施設の役割とエネルギーシステム

停電時の設備活用イメージ



災害時にも避難所等で活用可能な設備等



空調設備



照明設備



コンセント

協定概要

柏市とは「災害発生時における施設等の利用に関する協定書」を締結(令和4年11月)。市内で災害が発生し、又は発生するおそれがある場合において、柏市の要請に基づき当該施設(3階食堂、トイレ等)を避難所として提供することについて定めております。